

長崎県日中親善協議会

NEWS
INFORMATION
TOPICS
COMMUNICATION

NEWS

第

79

卷

発行 / 2023 (令和5) 年3月



長崎市提供

「長崎ランタンフェスティバル」 3年ぶりに開催

於：長崎孔子廟中国歴代博物館

「長崎ランタンフェスティバル」3年ぶりの開催

新型コロナウイルス禍の中、冬の長崎に、3年ぶりに「長崎ランタンフェスティバル」が帰ってきました。

2023(令和5)年1月22日(日)～2月5日(日)の15日間、県内外からも多くの観光客が訪れ、光鮮やかなオブジェをはじめ、新地中華街会場の朱色のランタン、銅座川一帯の桃色のランタン、中島川公園会場の黄色のランタン、見る人すべてが幻想的な世界に魅了されました。

約1万5千個にも及ぶ中国ランタンの装飾も見事なもので、長崎の街は極彩色の灯で彩られました。

開催期間中には、皇帝パレードや媽祖行列、出会えたらラッキーな龍踊り、エイサー（沖縄でお盆の時期に踊られる伝統芸能）、二胡の演奏も行われました。その中の一つである「媽祖行列」は、江戸時代、長崎に入った唐船の乗組員たちが船に乗せていた航海安全の女神「媽祖」の像を唐人屋敷の天后堂や興福寺の媽祖堂に安置するまでの行列が再現されたものです。行列の先頭では、鉄の棒を持つ祭官の「直庫」が魔を祓う「直庫振り」の演舞を行い、「媽祖」の守護神である千里先の音を聞き分ける「順風耳」と千里先を見渡す「千里眼」が所作を披露しました。

※長崎ランタンフェスティバルとは……

長崎新地中華街の人たちが、街の振興のために、中国の旧正月（春節）を祝う行事として親しまれていた「春節祭」を、平成6年から「長崎ランタンフェスティバル」として規模を拡大し、長崎の冬を彩る一大風物詩となりました。



長崎市提供



長崎市提供



長崎市提供



長崎市提供

りんしょうてん 林松添中国人民对外友好協会会長ら来県

2023（令和5）年3月29日（水）から30日（木）にかけて、^{りんしょうてん}林松添会長をはじめとする中国人民对外友好協会及び中国日本友好協会一行6名の皆様が、長崎県との友好交流及び黄檗文化の視察のため来県されました。

29日（水）は、長崎県庁において、大石長崎県知事と会談を行い「長崎県と中国との友好交流は非常に伝統のあるものであり、ともに協力して友好交流をさらに発展していきたい。」と述べられました。

日中平和友好条約締結45周年及び長崎県日中親善協議会設立50周年記念長崎・中国友好交流会にも参加され、「新時代の要求にあった中日関係の構築に向けて新たな貢献をしていきたい。」と挨拶された後、長崎県日中親善協議会の役員の皆様と懇談し、交流を深めました。

また、30日（木）には、黄檗文化に大きな影響を与えた隠元禅師のゆかりの場所「興福寺」を視察されました。



^{りんしょうてん}林松添中国人民对外友好協会会長と大石賢吾長崎県知事



張大興中国駐長崎総領事 挨拶



興福寺にて

中華人民共和国成立73周年・日中国交正常化50周年記念式典の開催

2022（令和4）年9月22日（木）、長崎市内のホテルにおいて、中華人民共和国成立73周年・日中国交正常化50周年記念式典が開催されました。

張大興中国駐長崎総領事、大石長崎県知事、田上長崎市長のご挨拶のあと、日中友好交流に携わる関係団体の皆様に、「長崎県と中国の友好交流」と題し、講話の時間が設けられ、当協議会からは江口信事務局長が事業内容等を紹介しました。

このあとは、中国と日本の文化芸術出演団体が二胡の演奏や中国伝統舞踊及び和太鼓の演奏等が披露され、日中の文化芸術を堪能いたしました。

今後とも長崎県と中国の友好交流の新たな発展を心から願っております。



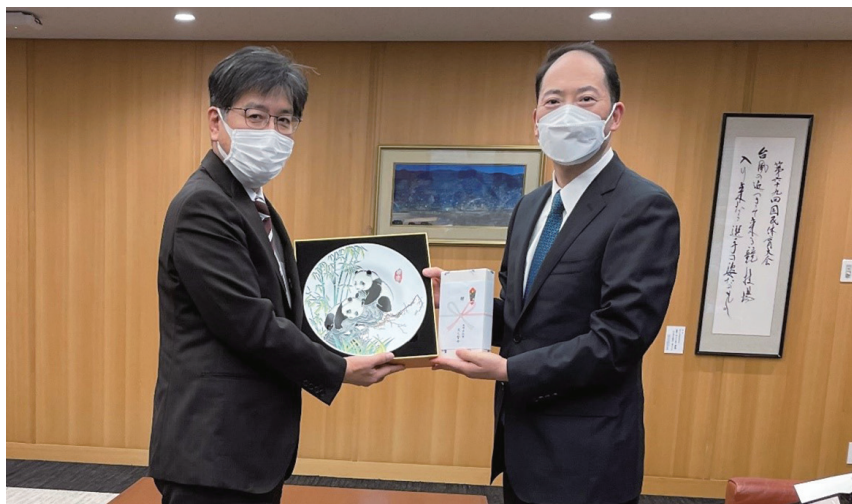
張大興中国駐長崎総領事 挨拶



長崎県日中親善協議会江口事務局長による講話

中華人民共和国駐日本国大使館首席公使来県

2022（令和4）年11月30日（水）、中華人民共和国駐日本国大使館の楊宇（ようう）首席公使と同大使館季国昕（きこくきん）政治部アタッシュェが、友好親善のために来県され、平田修三副知事を表敬訪問されました。



平田修三副知事と楊宇首席公使



周峰 (しゅう ほう)

中華人民共和国駐長崎総領事館領事アタッシェ 着任

出身：中国 山西省太原市

2022（令和4）年10月に、中華人民共和国駐長崎総領事館の領事アタッシェとして、周峰領事アタッシェが着任されました。

1. 長崎に着任されて印象はいかがですか？

坂が多くて、静かで異国情緒溢れる街並みが印象深いです。

2. 外交官になろうと思われたきっかけを教えてください。

中学校は外国語学校に入学し、日本語を学びはじめました。そして、学んだ日本語を仕事として生かすために、大学2年生のとき、外交部の採用試験を受験し、合格しました。

3. 長崎で楽しみにしていること、これから特に取り組んでいきたいことはありますか？

青少年交流にさらに取り組んでいきたいと思います。また、機会があれば長崎の離島へ行ってみたいです。

4. 在任中の抱負をお聞かせ下さい。

微力ながら、今まで学んできたことを生かして、長崎と中国の友好、そして中日友好のために尽力したいです。

5. 休日の過ごし方を教えてください。趣味・特技もお願いします。

日中は散歩や買物を楽しみ、夕方からは自宅でリラックスしています。時々総領事館のメンバーと観光に行き、水泳にも行きます。趣味として、ジョギング、筋トレが好きですが、どちらもそんなに得意ではありません。

6. コロナ終息後、長崎県民の皆様へ中国旅行をおすすめするとしたらどこがいいですか？

北京や上海だけでなく、他の都市にもぜひお越しください。広州・成都・重慶・アモイなどがおすすめです。

7. 中国料理で好きな料理はなんですか。

山西省出身なので、山西省名物の麵料理（「刀削麵」^{とうしょうめん}など）が好きです。また、肉料理は全部好きです。

8. 体験したいことや行ってみたい場所、気になる場所はありますか？

機会があれば、壱岐・対馬・五島列島に行って、離島での生活を体験してみたいです。そして県内の有名な温泉にも行きたいです。

9. 最後になりましたが、長崎県民に対してメッセージをお願いいたします。

県民の皆様と一緒に長崎の対中友好の伝統を継承し、長崎と中国の交流と協力をさらに深めていきたいと考えています。

馬寧 (ま ねい)

中華人民共和国駐長崎総領事館領事アタッシェ 離任

2019（令和元）年9月、初めての海外勤務地が中華人民共和国駐長崎総領事館でした。2022（令和4）年11月に離任するまでの3年あまりは、新型コロナウイルス感染症拡大の中での生活も経験されました。様々な行事が中止になる中、長崎県中国語コンクールの審査員では、オンラインにより参加していただくなど当協議会の事業にもご協力いただきました。次の勤務地は中華人民共和国駐日本国大使館です。東京での生活にも少しずつ慣れて、勉強しなければいけないことがこれからもたくさんあると意気込んでいらっしゃいました。



長崎県文化観光国際部前川部長から「長崎奉行」を贈られる馬領事アタッシェ（右）

第49回中国人墓地清掃

秋晴れの2022（令和4）年11月3日（木）文化の日、当協議会主催で、毎年恒例の中国人墓地清掃を行いました（稲佐悟真寺国際墓地内）。この清掃活動は、昭和49年に始まり、今回で49回目を迎えました。



当日は、張大興中国駐長崎総領事をはじめ郭領事、馬領事アタッシェ、長崎華僑総会や長崎新華僑華人協会、長崎日本華僑華人婦女連合会、中国人留学生、当協議会会員、大学生、企業、団体など約170名のボランティアの皆様と、力強く生い茂る雑草と格闘しながら墓地の中を、鎌や手作業で約1時間半の清掃作業に汗を流しました。

皆様のご協力のおかげで雑草に覆われた墓地は見違えるほどきれいになりました。

当協議会では、今後とも日中両国間の一層の友好親善のため、中国人墓地清掃活動を続けていきたいと考えておりますので引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

<主な参加協力団体>

中華人民共和国駐長崎総領事館、長崎華僑総会、長崎新華僑華人協会、長崎日本華僑華人婦女連合会、(株)十八親和銀行、(株)西日本シティ銀行、(一財)長崎県地域婦人団体連絡協議会、(一社)長崎青年会議所、長崎県行政書士会、三菱電機グループ、九電グループ、活水女子大学、長崎外国語大学、長崎地区中国留学生学友会、長崎県、長崎市、長崎県日中親善協議会会員（その他、多くの皆様にご協力いただきました。）

第11回長崎県日中親睦卓球交流大会

2022（令和4）年12月3日（土）、三菱重工総合体育館において、第11回長崎県日中親睦卓球交流大会を開催しました。本大会は、スポーツ交流を通じて、日中の民間レベルでの親睦を深めることを目的とし、長崎新華僑華人協会の呼びかけで始まりました。



試合の様子

大会には、長崎県日中親善協議会会員をはじめ、県内企業、留学生、大学生、中高生、県内の卓球愛好家等約60名（13チーム）が参加し、クラス別に総当たりのリーグ戦で実施されました。

3年ぶりに開催された大会に、熱いバトルが繰り広げられ、参加者は、和やかな雰囲気の中、卓球を通して友好を深め、爽やかな汗を流しました。

<結果>

A（上級の部）

優勝 新華僑華人協会
準優勝 長崎 SST
3 位 長崎地区学友会 A

B（中級の部）

優勝 公明社団（ひかりクラブ）
準優勝 交通局 A
3 位 コープホワイト

C（初級の部）

優勝 遊友クラブ
準優勝 コープ茶
3 位 交通局 B

「第43回長崎県中国語コンクール」開催

2023（令和5）年1月15日（日）、「第43回長崎県中国語コンクール」を長崎県庁大会議室にて開催しました。3年ぶりに会場での開催となり、参加者の皆さんの発表にも力が入っていました。

本コンクールは、1979（昭和54）年の長崎～上海間定期航空路開設を記念した「長崎県中国語弁論大会」から始まり、1980

（昭和55）年から毎年開催しています。コンクールを開催するにあたり、公益財団法人長崎県国際交流協会様、長崎華僑総会様、長崎新華僑華人協会様及び長崎日本華僑華人婦女連合会様、（一社）日本青少年育成協会様よりご協賛をいただいております。

ご協賛いただきました各団体様をはじめ中国駐長崎総領事館様には多大なるご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

今回は、初級及び上級の部合わせて15名の応募があり、中学生から大学生、会社員の方々が参加しました。参加者の中には、高校生の時に出場し、社会人になり改めて挑戦された方もいらっしゃいました。



～受賞者のみなさま～

【上級の部】

最優秀賞 中原 真愛（長崎外国語大学）
優 秀 賞 小切山丹音（長崎県立大学）

【初級（一般）の部】

最優秀賞 和田かれん（会社員）
優 秀 賞 城 あみ（会社員）

【初級（学生）の部】

最優秀賞 谷口 智唯（長崎外国語大学）
優 秀 賞 泉 奏（長崎県立諫早商業高等学校）

【敢闘賞】

鎌倉 早希（長崎県立諫早商業高等学校）

【中国駐長崎総領事館 特別賞】

有川 加純（鎮西学院大学）

※令和5年1月15日現在



令和4年度「中国からの留学生との交流会」

～牡蠣焼き～

2023（令和5）年3月11日（土）、長崎県内の中国人留学生と会員の皆様が牡蠣焼きを通じて楽しく交流を行いました。

今回は、バス2台で、長崎、佐世保の会員の皆様、留学生の皆様の76名にご参加いただき、春の暖かい日差しの中、会場までのミニバス旅行を楽しみました。

牡蠣焼き会場は、市内から30分くらいの漁港です。到着すると炭が準備されている場所へ座り、早速、牡蠣が来る前に、おにぎりや肉、野菜、ソーセージなどそれぞれ自由に持ち込んだものを焼きはじめ、牡蠣の配布が始まる頃には、すっかり食交流が始まっていました。

その後、牡蠣焼きのレクチャーを受け、いざ牡蠣焼き開始です。牡蠣の汁がとんできて、驚いて声をあげる人、その人たちの横で平然と焼く人、食べる人、新しい具材を網に置く人、会話を夢中になっている人など、交流の形は様々でしたが、みるみる牡蠣の殻がバケツいっぱいになりました。

久しぶりにみなさんが集まり留学生も会員の皆様も会話が弾み、終了時間をお知らせすると「まだ食べきれない」との声があちこちで聞こえていました。とても有意義な牡蠣焼き交流となりました。



令和4年度「日中親善協議会佐世保支部 日中交流会」

～伝統遊び・クイズ大会～

2023（令和5）年2月18日（土）、佐世保支部会員と長崎国際大学中国人留学生とで交流会を開催しました。佐世保市国際交流員の李琪（りき）さんが「中国の伝統遊びとクイズ大会」をテーマに日中の文化や名勝地などを織り交ぜたゲームを企画し、参加者も学びながら交流を楽しみました。

交流会は、自己紹介から始まり、8つの中国の伝統遊びを紹介した後、「割り箸」というゲームを行いました。

続いて、佐世保市の友好都市である廈門市の「博餅（ボービン）」というサイコロゲームを楽しみました。博餅は6つのサイコロを使用し、4の目が出れば出るほど得点が高くなるゲームです。参加者はゲームの由来やルールも学びながら、結果に一喜一憂していました。

最後は、クイズ大会です。こちらは個人戦と団体戦の2部構成です。個人戦では中国人留学生には日本に関するクイズを、日本人参加者には中国に関するクイズを出題しました。もちろん、得点が一番高い人が優勝です。団体戦では佐世保市の友好都市である廈門市や瀋陽市に関するクイズを出題し、会員と中国人留学生とで力を合わせて回答していました。

支部での交流会は久しぶりの開催でしたが、和気あいあいとした雰囲気の中、ゲームや会話を十分に楽しんだ交流会となりました。



今後の抱負

長崎外国語大学 ^{なかはら}中原 ^{まりい}真愛

(令和4年度第43回長崎県中国語コンクール上級の部最優秀賞受賞者)

改めて、中国語を話すことが苦手だった自分が第43回長崎県中国語コンクールで最優秀賞をいただいた上に、中国留学の機会までいただき、大変光栄に思います。これに満足することなく、これからも自分らしく楽しみながら中国語学習に励みたいと思います。加えて、今回の中国語コンクールだけでなく、これまで中国語学習の手助けをしてくれた張凌萱さんにも心から感謝をしています。彼女の協力が無ければ、今の私はいません。

私は、まだまだリスニングやライティングの能力に比べるとスピーキングの能力が低く、日常でも困難に直面することがしばしばあります。中国語で会話をしている時に、相手の話を聞いて理解することが出来ても、それに対しての返答で自分の言いたいことを思うように中国語で表現するのは本当に難しく、日本語と中国語が混ざってしまうことや、単語単語で伝えて、自分が何を言いたいのか相手に推測をしてもらうことも多いです。そのため、中国留学までに留学生の友達やネイティブスピーカーの先生とたくさん会話をして、より多くの表現方法を習得し万全の状態で行けるように準備をしたいと思っています。また、今まではとりあえず“伝わること”に重点を置いてきましたが、これからはより正確に、細かい部分まで修正を重ね、自身の満足いくところまでとことん発音の練習をしたいです。

更に発音以外にも、自身が苦手としている類義語の区別、成語など“知っている”を超えて“使いこなせる”ところを目指したいです。留学先では興味のある中国古典文学についての資料を探したり、博物館巡りをして中国語だけでなく文化や歴史にも触れてよりよい学びができるよう尽力したいと思っています。



中原 真愛さん

張凌萱さん

中国語～人見知りな私を変えてくれたもの～

長崎外国語大学 ^{たにぐち}谷口 ^{さと}智唯

(令和4年度第43回長崎県中国語コンクール初級〈学生〉の部最優秀賞受賞者)

私はかなりの人見知りで、人に話しかけることが苦手です。道がわからなくても、機械の使い方がわからなくても、人に聞く勇気が出ずに結局スマートフォンに頼ってしまいます。そんな私を変えてくれたのが「中国語」との出会いでした。

私は現在大学で中国語を専攻しています。しかし、新型コロナウイルスの影響で留学生の来日が遅れ、思うように交流ができなかったため、長崎県・長崎市が主催する各種日中交流イベントに片っ端から参加しました。自ら交流の場に足を運べば自然と中国語も身につき、加えて人と話すことにも慣れると考えたからです。しかし、現実はその甘くはありません。中国語を用いた交流では、リスニングと発音の問題に直面し何度も挫折しそうになりました。自分の言いたいことが中国語に変換できずにイライラすることも、相手の言うことが聞き取れず何度も聞き返して申し訳ない気持ちになったことも全て経験してきました。幸い、私が出会った中国の方々是非常に親切で、私の中国語学習を支援してくださいました。現在私は台湾の大学に留学しており、中国語学習を続けています。何度も道に迷ったり、わからないことが多すぎて悩んだこともありますが、これまでの学習とみなさんの協力によって培った中国語力に日々救われていると実感しています。

私はかなりの人見知りで、人に話しかけることが苦手でした。しかし中国語という言語学習を通して、人に尋ねることへの怖さや恥ずかしさを克服し、加えて人と話すことの楽しさを学ぶことができました。みなさんも、人と人を繋ぐ「言語」という手段の素晴らしさをぜひとも自分自身で感じてみるのはいかがでしょうか。



長崎県中国語講座開講案内

現在、長崎会場と佐世保会場にて2023（令和5）年度の講座を開講しております。中国に興味のある方、もう一度中国語にチャレンジしてみたい方など、皆様のご参加をお待ちしております。

長崎会場

開講期間：2023（令和5）年4月～翌年3月
 開講時間：入門 土曜日13:00～14:10
 初級 土曜日14:20～15:30
 中・上級 土曜日15:40～16:50
 開講場所：長崎県勤労福祉会館（長崎市桜町）
 受講料：半年 12,000円 年間 24,000円
 （※テキスト代実費）
 講師：徐 静（じょ しずか）上海市出身
 連絡先：095-832-2878（長崎県国際課内）

佐世保会場

開講期間：2023（令和5）年5月～翌年3月
 開講時間：入門①火曜日19:50～21:10
 初級②火曜日18:20～19:40
 中級③木曜日18:30～19:50
 開講場所：①②：まちなかコミュニティセンター（常盤町）
 ③：山澄地区コミュニティセンター（潮見町）
 受講料：年間 21,200円（※テキスト代実費）
 講師：①②：山口 暁（やまぐち しょう）河南省出身
 ③：趙 麗（ちょう れい）南京市出身
 連絡先：0956-25-9647（佐世保市文化国際課内）



長崎の新たなランドマーク
ヒルトン長崎

〒850-0058 長崎県長崎市尾上町4-2
T:095-829-5111
www.hilton-nagasaki.com




訪れる方すべてに
上質の安らぎを



HOTEL NEW NAGASAKI
ホテルニュー長崎

〒850-0057 長崎市大黒町14番5号
TEL:095-826-8000(代)
<https://www.newnaga.com/>

長崎の街とともに七十余年。
情報に「伝える喜び」を。
活版からオフセットへ、アナログからデジタルへ、
そして次のプラスへ。
正文社印刷所はこれからも「伝える喜び」を創造して参ります。



有限会社 正文社印刷所
〒850-0874 長崎市魚の町6番6号
TEL.095-826-0211 FAX.095-825-0538 <https://seibunsha.jp>

HSK
日本と世界で一番受けられている中国語検定
長崎で試験開催!

6/11日 【申込受付期間】 4月11日～5月11日
11/18土 【申込受付期間】 9月18日～10月18日

詳細はコチラ



【お問合せ】 HSK日本実施委員会 TEL.03-3268-6601
<https://www.hsk.jp/>

あなたの旅のお手伝い♪



JET 日中悠友旅行 株式会社
〒850-0036 長崎市五島町5番36号 ☎095-811-0108

令和5年度新規会員募集

長崎県日中親善協議会は、日本国と中華人民共和国との親善を図り、平等互惠の上に相互の文化交流、経済提携を促進し、世界の平和と繁栄に寄与することを目的として、昭和48年に設立されました。

友好交流事業では、中国人の墓地清掃、中国語コンクール、中国語講座の開催等を行っております。

当協議会の主旨に賛同される方を広く募集いたします。

- 年会費 個人会費 3,000円
法人会費 10,000円～
- お問い合わせは当協議会まで